

＜古賀市地域公共交通計画の進捗状況（令和6年度）＞

資料 5

（計画38、39ページ）

目標						目標を達成するための取組	調査方法	達成状況・分析	評価・次年度に向けた課題や取組	備考
評価指標			従前値 (R4年度)	目標値 (R10年度)	前年値 (R5年度)					
①－ 1	市内路線の収支率	西鉄バス古賀市内線	41.80%	50%	29.87%	・公共交通分野への就職促進 ・二種免許取得支援制度の検討	令和6年度実績 をもとに算定	33.30%	令和7年3月20日から31日までの期間、無料デーを開催。利用者は増加しているが、バス運転士の確保が難しく、バス路線を維持していくことについて、重要課題として認識。移動ニーズを踏まえた運行ルートの効率化を引き続き図る必要がある。	
		コガバス	19.50%	25%	20.00%			JR古賀線 14.7% 小竹線 2.5%	令和6年10月から小竹線運行開始。 令和7年1月から小竹線をJR新宮中央駅まで延伸。 令和7年3月20日から31日までの期間、無料デーを開催。 小竹線は令和7年1月にJR新宮中央駅まで延伸しており、今後利用者の増加が見込まれるが、人件費や燃料費等の高騰により運行経費が増加した場合、収支率に影響が出る可能性がある。	
①－ 2	のーと古賀の運行収入		37万円	350万円	122万円			228万円	令和6年12月より予約方法の拡充。（LINE、のーとダッシュ）、アプリ利用者相談会などにより、運行収入の増加につながった。	
①－ 3	財政負担額		1.0億円	1.5億円以下	1.2億円			1.5億円	歳入 ●国庫補助金 ・デジタル田園都市国家構想交付金〔デジタル実装タイプ〕5,581,348円（スマートバス停設置） ・共創・MaaS実証プロジェクト補助金〔共創モデル実証運行事業〕8,888,730円（コガバス小竹線運行・AIオンデマンドバス予約方法の拡充） ・共創・MaaS実証プロジェクト補助金〔モビリティ人材育成事業〕8,882,741円（公共交通セミナーの開催） ●県補助金 ・生活交通確保対策補助金10,000,000円（AIオンデマンドバス運行費、路線バス運行費）	
②	利用環境の整備割合		20%	100%	20%			28%	スマートバス停（JR古賀駅西口・JR千鳥駅・福岡東医療センター）の設置により、利用者によりわかりやすく正確に情報を提供できた。	
③－ 1	市内路線の市民一人当たりの年間平均利用回数		3.6回／年	4.3回／年	4.29回／年			4.69回／年	時刻表の配布。 令和6年9月20日から10月20日までの期間に10回以上乗車した方に400円のクーポン付与。コガバス小竹線の新規運行を行い、市民一人当たりの年間平均利用回数を増やすことができた。	
③－ 2	利用促進を図る取組の実施回数		10回／年	10回以上／年	12回／年			10回／年	のーとアプリ利用相談会を実施。（6回／年） ゴールデンウィーク期間中にのーと古賀を利用された子どもを対象に「お菓子の詰め合わせ」を配布。（1回／年） イベント開催時にのーと古賀の周知啓発。（2回／年） 市内バス無料デーを開催（1回／年）など公共交通の利用促進に向けた取組みを適宜行った。	
④	共創による取組の実施回数		6回／年	7回以上／年	6回／年			8回／年	しこふむ地域で交通連携会議（2回／年） 小竹地域の地域協議会（4回／年） 篠内区公共交通地域協議会（2回／年）	

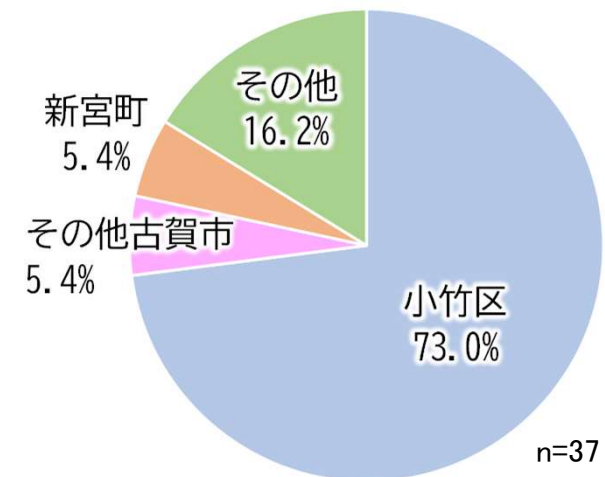
コガバス（小竹線）利用者アンケート調査結果

1) 調査概要

	概要
調査目的	コガバス（小竹線）実証運行の効果計測
調査方法	コガバス（小竹線）に調査員が乗り込み、アンケート調査を実施（聞き取り調査） ※回答は、1人1回。
調査時期	令和7年2月12日（水） 令和7年2月14日（金）
把握項目	●コガバス（小竹線）の利用状況 ●「介護・福祉」に与えた効果の計測（外出回数、外出先、外出意欲、家族の送迎回数）
回収票数	37票

- 回答者の7割は小竹区住民。
- JR新宮中央駅で接続しているため、古賀市及び新宮町に居住していない人も16.2%利用していた。

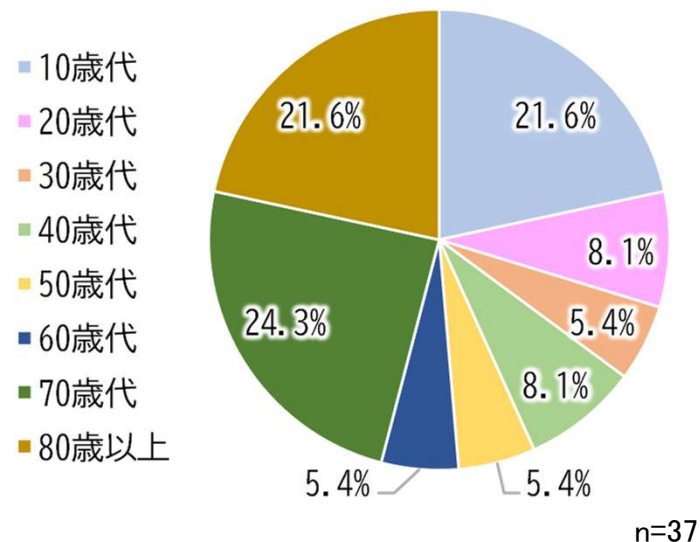
【回答者の居住地】



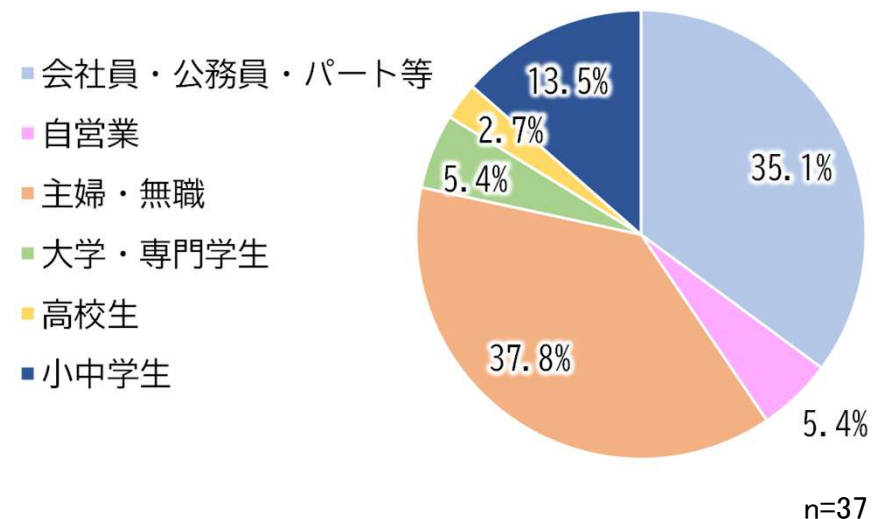
2) 回答者の属性

- 回答者の年齢は、70歳代（24.3%）、80歳以上（21.6%）の高齢者、10歳代（21.6%）が多い。
- 回答者の職業は、主婦・無職（38.8%）、会社員・公務員・パート等（35.1%）、小中学生（13.5%）の回答が多くなっている。

【年齢】



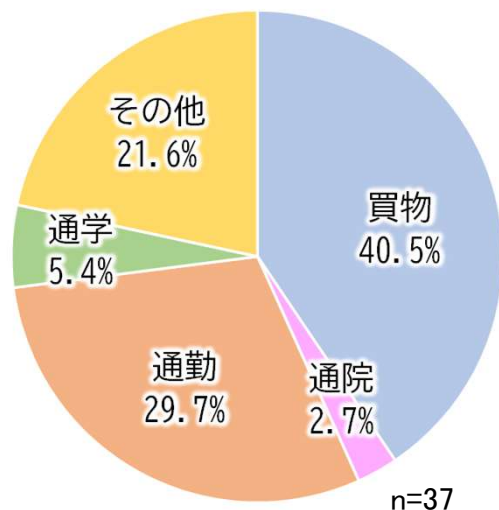
【職業】



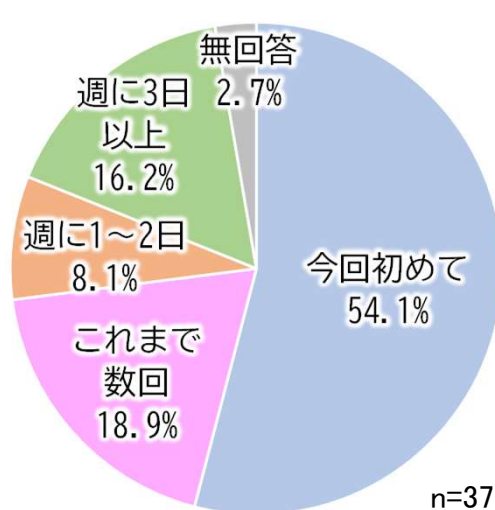
3) コガバス（小竹線）の利用状況

- 回答者の外出目的は、買物（40.5%）が最も多いものの、次いで通勤（29.7%）、通学（2.7%）に利用されている。
- 回答者の利用回数は、今回初めて（54.1%）が半数以上を占めるが、週に3日以上（16.2%）、週に1～2日（8.1%）と日常的に利用している回答者も約2割を占めている。
- 新宮中央駅バス停で乗降した回答者の63.3%は、JRに乗り換えている。

【外出目的】



【利用回数】



【他の公共交通機関との乗り換え】

コスモス館での乗り換え

	回答数	構成比
コガバス（JR古賀線）	0	0.0%
西鉄バス	0	0.0%
乗り換えなし	8	88.9%
無回答	1	11.1%
計	9	100.0%

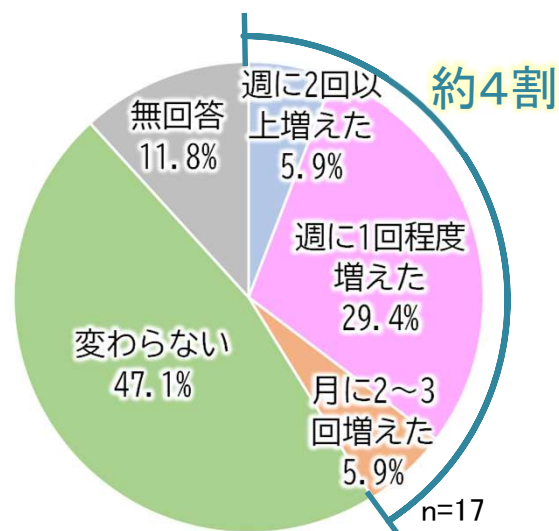
新宮中央駅での乗り換え

	回答数	構成比
JR	19	63.3%
西鉄バス	1	3.3%
マリンクス	0	0.0%
乗り換えなし	10	33.3%
計	30	100.0%

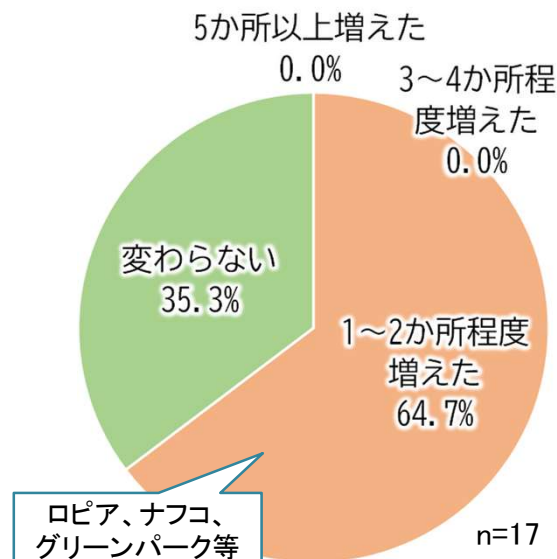
4)「介護・福祉」に与えた効果

- 70歳以上の回答者の約4割は、コガバス（小竹線）運行前より外出回数が増加、約6割が新宮町のロピア、ナフコ等外出先が増加したと回答している。
- また、70歳以上の回答者の約7割が、外出意欲が向上したと回答しており、新たな地域公共交通の運行は、高齢者の外出行動の活発化に効果をもたらしたといえる。

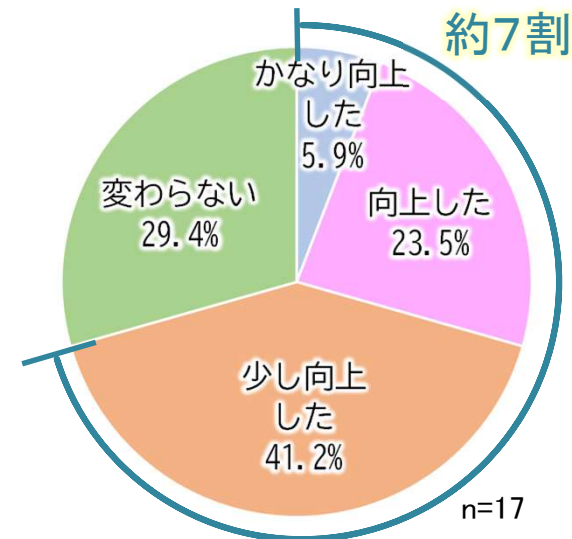
【コガバス（小竹線）利用による
外出回数の変化 [70歳以上]】



【コガバス（小竹線）利用による
外出先の変化 [70歳以上]】



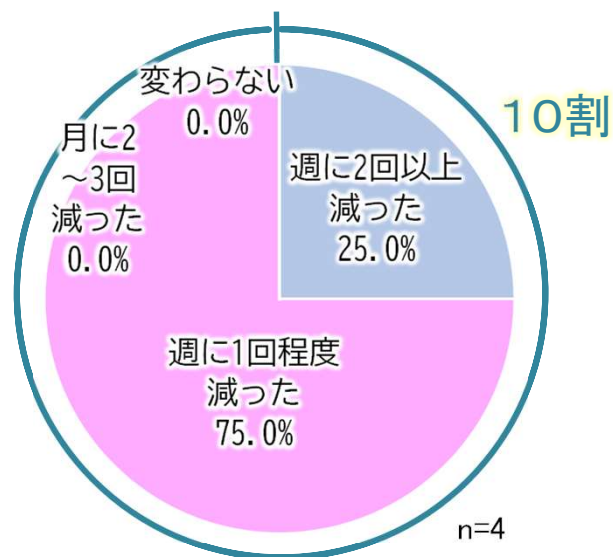
【コガバス（小竹線）利用による
外出意欲の変化 [70歳以上]】



5)「介護・福祉」に与えた効果

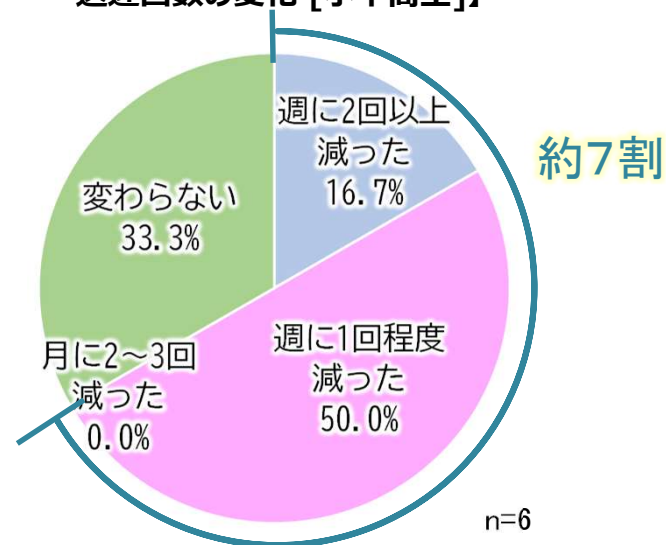
- コガバス（小竹線）の運行により、家族等の送迎回数が減少しており、新たな地域公共交通の運行は、家族等の負担軽減ももたらしているといえる。

【コガバス（小竹線）利用による
送迎回数の変化 [70歳以上]】



※コガバス（小竹線）運行前の交通手段が
「家族または家族以外の送迎」を選択した回答者が対象

【コガバス（小竹線）利用による
送迎回数の変化 [小中高生]】



※コガバス（小竹線）運行前の交通手段が
「家族または家族以外の送迎」を選択した回答者が対象

のるーと古賀 利用者アンケート調査結果

1) 調査概要

	概要
調査目的	のるーと古賀利用向上策の効果把握 ・ミーティングポイント増設 ・ししぶ駅のエリア区間内変更 ・のるーとダッシュの設置 ・古賀市LINE公式アカウントへの予約機能追加
調査方法	WEBアンケート調査 古賀市公式LINE、のるーと古賀HPで調査依頼
調査時期	令和7年3月14日（金）～28日（金）
把握項目	●のるーと古賀利用向上策の効果把握 （外出回数、外出先、認知度など）
回収票数	277票

【古賀市公式LINE】

「のるーと古賀」 のるーと古賀

＜アンケート調査にご協力ください＞

いつも「のるーと古賀」をご利用いただきましてありがとうございます。「のるーと古賀」の利用状況等を把握し、今後の事業展開の参考とさせていただくために、アンケート調査を実施いたします。ぜひ、ご協力ください。

調査期間：3/14(金)～3/28(金)

※お答えいただいた結果は、上記の目的以外には使用しません。
※市公式LINEメニュー「相談・ご意見」>「現在実施中のアンケート」からも回答いただけます。

アンケートはこちらから

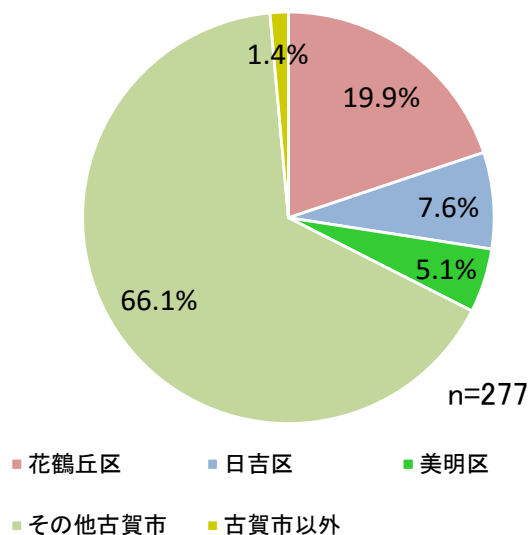
問い合わせ先(経営戦略課)

15:00

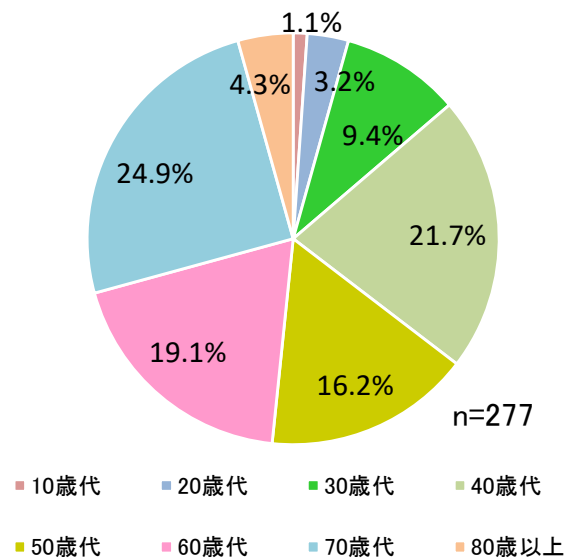
2) 回答者の属性

- 回答者の居住地は、花鶴丘区（19.9%）、日吉区（7.6%）、美明区（5.1%）、その他古賀市（66.1%）である。
- 回答者の年齢は、40歳代～70歳代まで、各年代2割程度を占めている。
- 「のるーと古賀」の利用登録をしている回答者は、41.9%である。

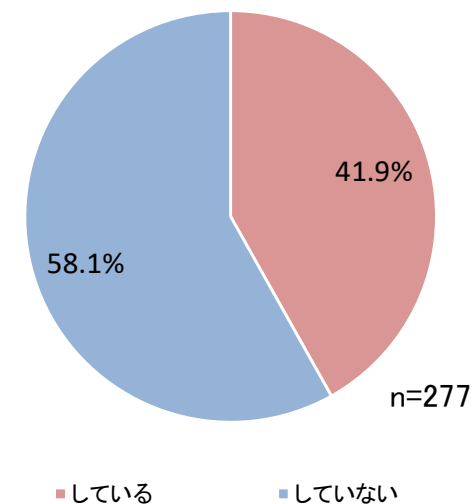
【居住地】



【年齢】



【「のるーと古賀」の利用者登録状況】

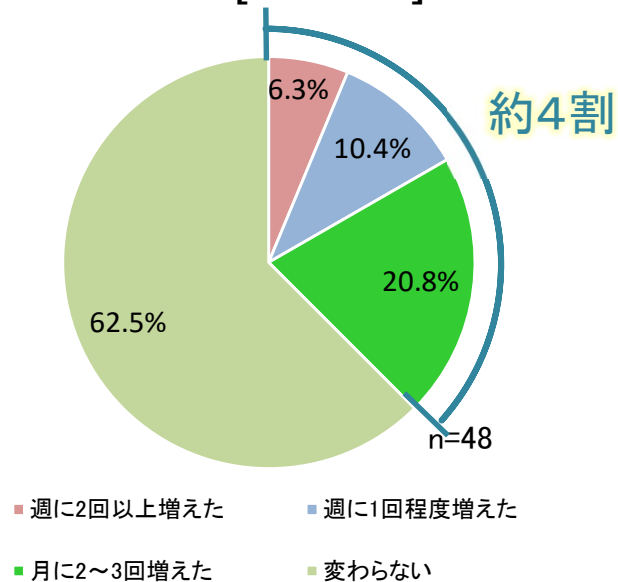


3) ミーティングポイント増設効果 ※「のーと古賀」利用登録者を対象

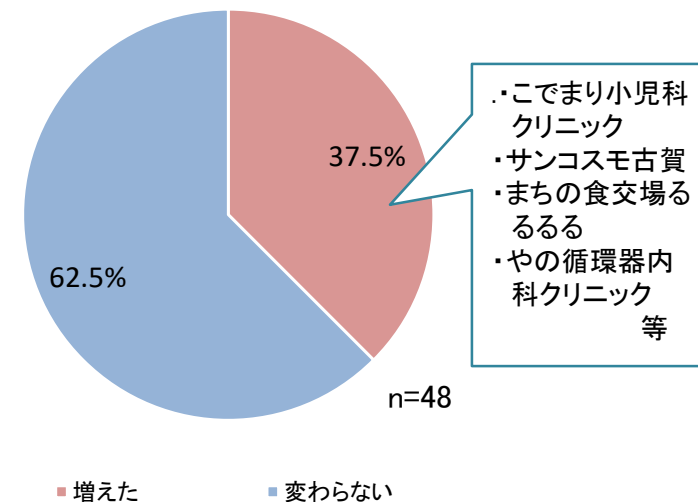
- 利用者登録している回答者の約4割が、外出回数が増加している。
週1回以上の増加している回答者も約2割存在する。
- ミーティングポイントの増設により、外出先が増えた回答者は37.5%であり、こでまり小児科クリニック、サンコスモ古賀等に行けるようになっている。

【増設したミーティングポイント】
(花鶴丘・日吉・美明エリア内)
みあけ史跡公園駐車場、鹿部公民館、鹿部
(古賀駅周辺)
こでまり小児科クリニック前、庄公民館前、サン
コスモ古賀、まちの食交場るるる、産科・婦人
科 愛和病院、花鶴が浜公園

【外出回数の変化 [利用登録者]】



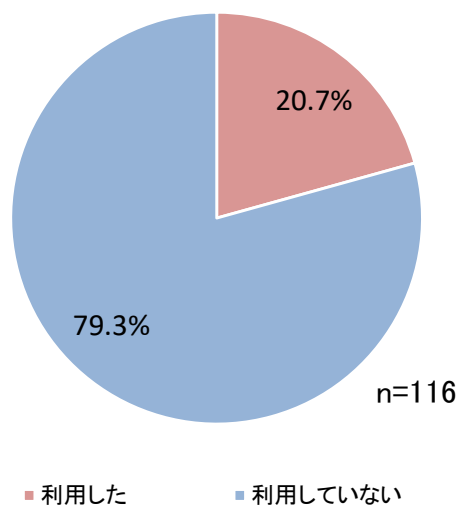
【外出先の変化 [利用登録者]】



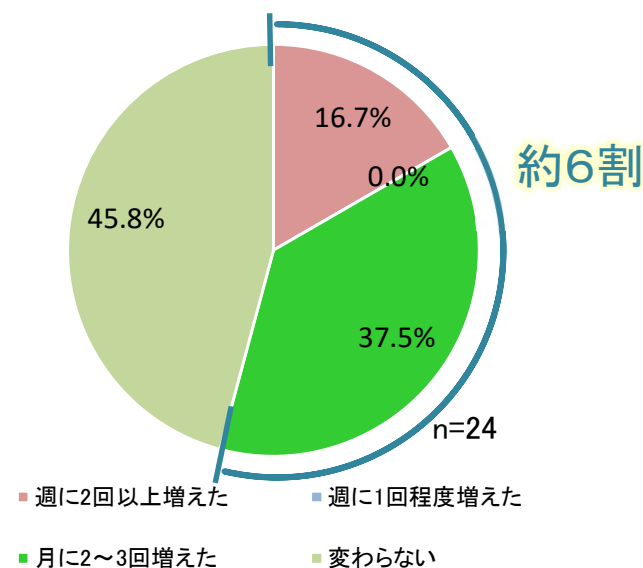
4) ししぶ駅のエリア区間内変更効果 ※「のるーと古賀」利用登録者を対象

- ししぶ駅西口、ししぶ駅東口がエリア区間内となり、エリア内区間運賃200円（大人）になった。
- 料金値下げにより利便性が向上したため、ししぶ駅を利用する回答者の約6割は、利用回数が増加している。

【ししぶ駅西口、ししぶ駅東口の
利用状況 [利用登録者]】



【ししぶ駅西口、ししぶ駅東口の
利用回数の変化[利用登録者]】



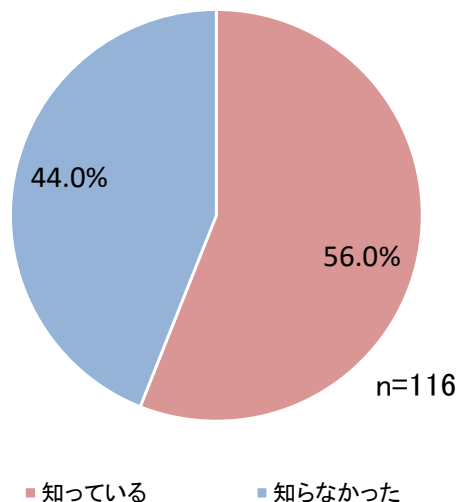
※ししぶ駅に西口、ししぶ駅東口を「利用した」
を選択した回答者が対象

5) 古賀市LINE公式アカウントへの予約機能追加効果

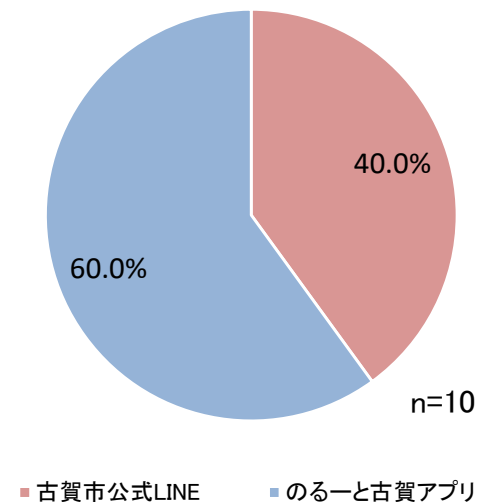
※「のるーと古賀」利用登録者を対象

- 利用者登録をしている回答者の半数以上が、古賀市公式LINEでの「のるーと古賀」の予約を認知していた。
- 古賀市公式LINEで予約を行ったことがある回答者のうち、「のるーと古賀」の予約に古賀市公式LINEを主に利用している回答者は4割に達し、新たな予約手段として利用されつつあるといえる。

【古賀市公式LINEを利用した
「のるーと古賀」の予約の認知状況
[利用登録者]】



【「のるーと古賀」の主な予約方法[利用登録者]】



※古賀市公式LINEで「のるーと古賀」の予約経験がある回答者が対象

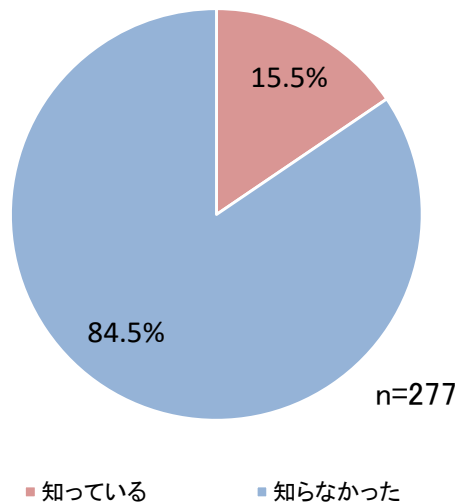
6)「のるーとダッシュ」設置効果

- 「のるーとダッシュ」は、利用者登録をしていなくても「のるーと古賀」を利用できるシステム。
- 全回答者のうち、約8割が「のるーとダッシュ」を認知しておらず、利用者も皆無であった。
- 「のるーとダッシュ」設置効果を高めるためには、認知度向上が必要不可欠である。

【のるーとダッシュ
設置場所】

- ・JR古賀駅
- ・古賀市役所
- ・リーパスプラザ古賀
- ・サンコスモ古賀

【「のるーとダッシュ」を利用した
「のるーと古賀」の予約の認知状況】



【「のるーとダッシュ」設置状況[サンコスモ古賀]】



予約完了

予約番号: 4ケタの数字 (乗車時は予約番号をお伝えください)

配車車両: 2号車

出発地	64 古賀市役所
乗車予定時間	11月16日 16:00
目的地	60 古賀駅東口
降車予定時間	11月16日 16:05 遅くとも16:18頃